

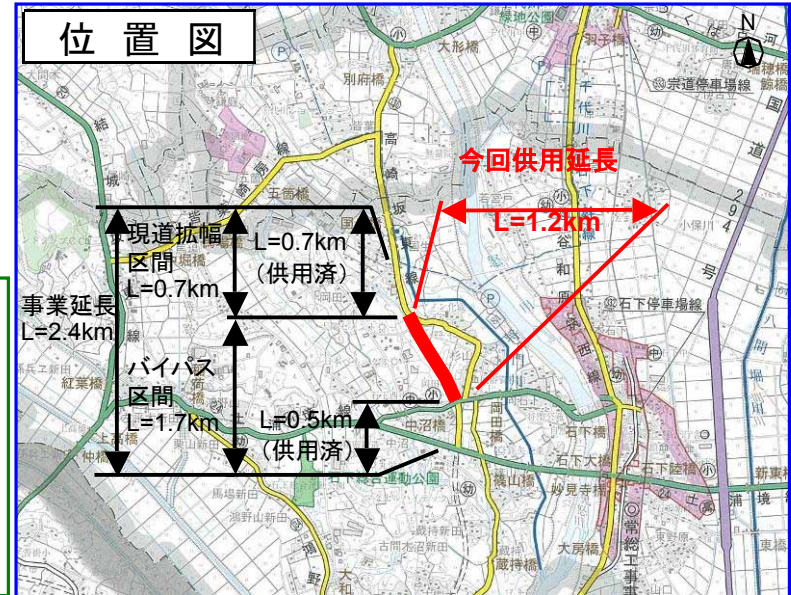
# バイパス開通による歩行者の安全確保と自動車交通の円滑化 — 県道高崎坂東線バイパスの開通(常総市国生～杉山) —

## 【課題】

- 高崎坂東線は、幅員が狭く、見通しが悪いことから、歩行者の安全確保や通過車両の円滑な交通の確保が、課題となっていました。

## 〈事業概要〉

- 事業期間 平成5年度～
- 事業費 約16億円
- 事業延長 L=2.4km
- 標準幅員 12.0m/6.0m  
(両側歩道)



## 【整備効果】

- 現道拡幅及びバイパス整備を行い歩行者の安全確保と自動車交通の円滑化を図りました。
- 両側に歩道を設置したこと及び通過交通が排除されたことにより、小中学生等の歩行者の安全が確保されました。
- バイパス整備により、通過時間が5分程度短縮されました。

**幅員が狭い！  
見通しが悪い！**



旧道(幅員狭小な道路)

**交通の円滑化！  
歩行者の安全確保！**



バイパス(整備後の道路)